

団体名 蒼組

事業名 不登校児と親の支援

事業概要

- 不登校児を対象とした学習支援や食事支援、見守り支援を行う。
- 不登校児の親に対して子育て相談や進路相談等の支援を行う。
- 地域の方々の居場所にもなるように、子どもの遊び相手や親への子育て支援においてお手伝いいただく。

解決すべき地域の課題

- 不登校児が増加していることや、母子家庭が多いことから、学校・地域・家庭と連携し、支援を進めていく必要がある。
- 地域の方々と子どもとの交流を図ることで、外出の機会を増やしてもらう。

活動状況

【不登校児の居場所】

- 実施日：毎週月曜日・木曜日（17時～21時）
- 対象：小学生～高校生
- 料金：200円
- 学習支援、食事支援を実施。

【子ども食堂】

- 実施日：第一金曜日（18時～）
第三土曜日（12時～）
- 対象：0歳～18歳及び保護者。不登校児の利用者も参加し、他の子どもたちとのコミュニケーションの場になっている。
- 料金：幼児無料、子ども（小学生以上）200円、大人500円
- PTAや民生委員、小学校・中学校の教員と協力しながら子どもに対する支援を行っている。
- 活動の周知については、町会長の協力のもと、各町会へのポスターの掲示を実施。

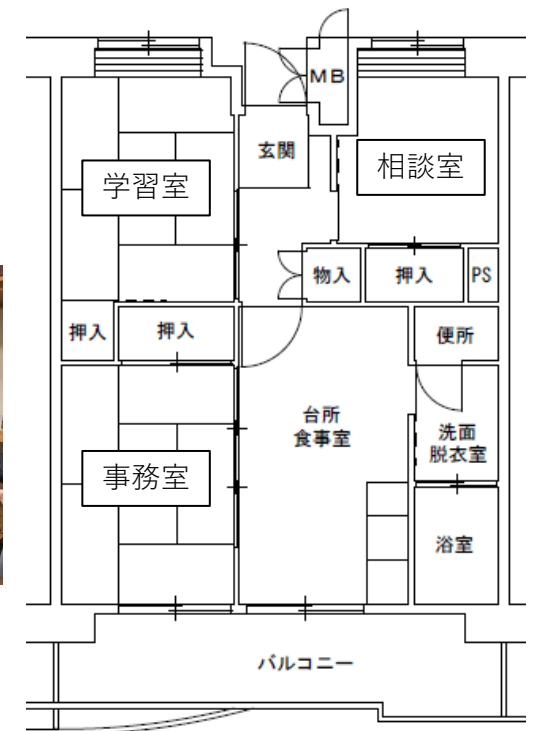


活動に参加している利用者の状況（市営住宅の住民および近隣住民）

- 不登校児の居場所は平均35名、子ども食堂は平均40名が参加。
- 市営住宅に拠点を移転後、地域の小学生・中学生の利用者が増加した。

住戸の活用状況

- 畳の上にカーペットを敷いている。
- 襖を取り外し、食事室と和室を一体的に使用している。
- 活動を周知するため、住戸の外側にポスターを掲示している。



「市営住宅のコミュニティ活性化事業」の利用による変化

- 公園に隣接した住戸のため、地域の人から活動場所としていることが分かりやすく、利用者や活動に協力してくださる方が増加した。
- 連合町会、学校関係者との協力関係を築くことができた。
- 地域とのコミュニケーションがとれるようになり、地域のさまざまな方とのつながりができた。

活動団地の場所

【団地名】 茨田大宮第2住宅 19号館 106号室

【所在地】 鶴見区茨田大宮4丁目23番

